

# 「安全作業とバック・トゥ・ザ・フューチャーと昭和のがむしゃら」の関係

みなさん、ご無沙汰しております。申年は激動の年と聞いておりましたが、本当でしたね。  
1番びっくりしたのはアメリカの大統領がトランプさんになったことです。  
「バック・トゥ・ザ・フューチャー」そのままの展開に目がテンになってしまいました。



世界情勢がお茶の間景気にも直結している昨今、あまり呑気に構えているわけにもいかないのではないのでしょうか？  
どんな時代が来ても生き抜ける逞しさが求められているような気がします。



お客さんは食のプロ。牛丼にも好みの味や盛り付けを求める。つゆだく、ネギぬき、  
頭の大盛など10種類はあった。馴染み客に「ご注文は」と聞こうものなら途端に不機嫌になる。必死でお客さんの顔  
いつもの注文を覚える。5000人は頭に入ったと思う。店の前で並んで待つ時からお客さんの様子を見ていて席に  
座ると同時にお出しする。  
U字型のカウンターの内側の従業員が行き来する床はいつも水で濡らしてあった。  
底がすり減ったツルツルの長靴をはくとスケートのようによく滑り、早くお客さんに出せたからだ。両手に2品以上の丼  
を持ち、お客さんの前までスー——。そして  
テーブルにある空の丼を回収する「両手往復作業」を松田瑞穂社長から徹底的にたたきこまれた。（2016年9月1  
0日 日本経済新聞 私の履歴書 安部修仁）  
↑今年、1番好きだった新聞記事です。吉野家の前会長、「ミスター牛丼」と呼ばれた男の履歴書です。なんか映像が  
目に浮かんで来て理由もなくワクワクしてしまいます。たぶん小学生のころしょっちゅう見ていた、西郷輝彦さん主演  
の「どてらい男」というTVドラマが大好きだったからだと思います。



来年の目標は、頭の中は理路整然、安全、マナー、コンプライアンス、きっちりと推し進めながらも、体のどこか、胃袋の下のあたりに「昭和のがむしゃらさ」のスイッチを無くさないようにしたいと思います。さー今夜は映画「海賊とよばれた男」を見に行くぞー！ 感謝



<https://www.youtube.com/watch?v=2yu8a7zmLa4>